



文化庁委託事業「令和6年度障害者等による文化芸術活動推進事業」

# 劇場・音楽堂等による 共生社会実現のための人材養成講座 (三重県研修会)

「合理的配慮」って？ どう捉え、どう行動していけばいいのか。  
具体的な事例を交え、改めて一緒に学び、考えてみましょう！

**日時** 令和7年1月15日(水) 14:00~16:15 (13:30受付開始)

**会場** 三重県総合文化センター内  
三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」2階 セミナー室A  
(三重県津市一身田上津部田 1234)

**参加費** 無料

**定員** 30名程度

**対象** 三重県公立文化施設協議会加盟館職員  
劇場・音楽堂等に関連のある方、興味のある方などでも

## 講義1 事例発表「つながりを作る劇場」

講師 澤村 潤 氏 (可児市文化創造センター プロデューサー)

可児市文化創造センターでの取組の内容、またそれを「なぜやるのか」について、具体的な内容を交え、お話しいただきます。

## 講義2 講義・ケースワーク

### 「障害特性／合理的配慮と環境整備 ～多様な人が参加できる劇場とは～」

講師 鈴木 京子 氏 (国際障害者交流センタービッグ・アイ 副館長／アーツ・エグゼクティブ  
プロデューサー・(公社)全国公立文化施設協会 コーディネーター)

「合理的配慮」についての基本的な考え方について改めてお話いただいた後、各館に持ち帰り今後の運営に生かせるよう、グループで具体的な事例について話し合い、共有します。

**お申込み** 下記フォーム (または電話) にてお申込みください。

申込フォーム : <https://forms.gle/SSX8YcD3fnQFKtsu5>

Tel : 03-5565-3030 (全国公立文化施設協会)



**申込締切** 令和7年1月8日(水)

**お問合せ** 全国公立文化施設協会 Tel : 03-5565-3030 Mail : forum@zenkoubun.jp  
三重県公立文化施設協議会事務局 (三重県総合文化センター総務部)  
Tel : 059-233-1105 Mail : soumu@center-mie.or.jp

**主催** 文化庁、公益社団法人全国公立文化施設協会、三重県公立文化施設協議会  
公益財団法人三重県文化振興事業団 (三重県総合文化センター)

## 講師プロフィール

### 澤村 潤 氏（可児市文化創造センター プロデューサー）

98年から東京グローブ座制作部に所属。02年より（公財）可児市文化芸術振興財団に所属。可児市文化創造センターの演劇・ダンス事業のチーフとして数々の同財団プロデュース作品の制作に携わり、ワークショップやアウトリーチなど様々な地域コミュニティ・プログラムを手掛ける。11年より文化庁新進芸術家海外留学制度により80日間イギリスに留学。

### 鈴木 京子 氏（国際障害者交流センタービッグ・アイ 副館長／アーツ・エグゼクティブ プロデューサー、公益社団法人全国公立文化施設協会 コーディネーター）

1999年舞台・イベント制作会社「有限会社リアライズ」設立。2001年、同年より国際障害者交流センター ビッグ・アイの事業企画に関わる。2011年、株式会社リアライズ退社、国際障害者交流センタービッグ・アイ事業プロデューサー就任。2018年～国際障害者交流センタービッグ・アイ副館長（現在）。ビッグ・アイの仕事をきっかけに、障害のある人が舞台芸術に表現者や鑑賞者として参加できる舞台の企画・制作や、全国の劇場・音楽堂等の研修会講師、企画・制作等のコーディネートをおこなう。特定非営利活動法人 CUE-Arts 理事、文化庁・厚生労働省「障害者の芸術活動への支援を推進するための懇談会」委員、文化庁 文化審議会専門委員、大阪府「文化芸術部会」委員ほか。著書「インクルーシブ シアターを目指して／障害者差別解消法で劇場はどうかかわるか」（ビレッジプレス）。